

キッズみんなの日記

11月号

先月半ばから急に寒くなり出し、秋がいつだったのかわからないくらいに、あつと言う間に冬が到来しそうです。インフルエンザも流行りだし、早くも学級閉鎖になっている学校もあることです。うがい・手洗いをしっかりと行い、体調管理には十分に気を付けてください。

さて、今回の「みんなの日記」ですが、前半部分はいつも通りキッズ生の日記を掲載していますが、後半部分はいつもとは趣向を変え、梨ゼミの恒例行事である「夏期高原教室」の最終日に書いて頂いた作文から、優秀作品を一部抜粋し、掲載しています。高原教室に参加することで得たことをストレートに文章にぶつけている素晴らしい作品ばかりです。心身共に成長した塾生達の姿を是非ご覧になって下さい。

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと★

きもの
きものをおかあさんと
みにいきました。



七五三にきるきものはいとおにしました。いろいろないろをきてみましたがおおがかわいかったです。さいしよはむらさきがよかったです。でもあおがあつてよぎくらのもようがきれいだったのであおにしました。

(小一HYさん)

なぜ青い着物を選んだのかという理由をしっかりと書いてるところが素晴らしいですね。七五三、楽しみです！

しあい
九月二十八日(土)



の時、しあいがあり
ました。五十m、泳ぎました。クロールとバタフライを泳ぎました。クロールのベストはでませんでした。バタフライも、ベストがでませんでした。でも、次は、ベストをだせるようにがんばります。

(小三HAさん)

今回の結果を正確に書くことが出来ています。さらに、次回に向けての気持ちもしっかりと書けています！素晴らしい！

★★自分の思いを伝える★★

ひさしぶりの午後練習

今日ひさしぶりに午後練習をしました。まず、ウォーミングアップをします。体をあたたためてからほん練習をします。走る時のコツは、

しせいを低くして走ります。前に体をたおして走ると早くなります。



それをいしきすると走るスピードがアップしていくのでこれからも続けていきます。

(小四YKくん)

走るときのコツを詳しく書くことが出来ています。また、自分の決意で文章を結んでいるところも素晴らしいですよ！

出雲大社に行ったよ！



朝、ホテルから、出雲市駅まで行って電車に乗ってしまねこの電車に乗って出雲大社まで行きました。そして、出雲大社

でおまいりして有名なそばとぜんざいを食べました。

すごくおいしかったです。ハートのおもちが入っていました。

(小四SAさん)

出雲大社に行ったときのこと、ご飯を食べた印象に残ったことをしっかりと書くことが出ていますね！ハートのお餅も美味しそうですね。

★★出来事や気持ちをより細やかに伝える★★

シャトルラン

体育の時間にシャトルランをしました。去年の記録は、四十回しか



できなかったのですが、去年の記録よりこえようと思いました。いよいよ私の番が来ました。ドキドキしました。よいスタートでみんなが走り始めました。だんだんつかれていつて止まってしまいました。記録を見たら五十二回でした。うれしかったです。

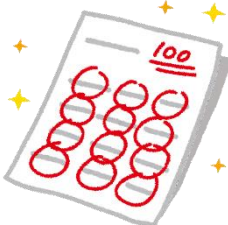
(小六SMさん)

「ドキドキ」や「だんだん」などの擬態語を使うことでその時の気持ちなどを上手に表現することが出来ています！

算数のテスト

十月の八日に算数のテストがあります。私はそのテストに自信があります。なぜなら、テストはんが拡大図と縮図だからです。理由は、塾の体験の日に拡大図と縮図をやったからです。その授業がわかりやすく、覚えることができたからです。それに、もう一つ理由があります。

それは、放課後、友達に拡大図と縮図を教えてあげると、「わかりやすかった」と言ってくれたのでとてもうれしかったです。



ことです。なので、このテストはなるべく高得点を取れるようにがんばりたいと思います。

(小六TKさん)

理由をしっかりと書くことにより、とても分かり易い文章に仕上がっています。これから一緒に頑張りましょうね！

幅跳びの選手争い

僕は、陸上部の練習で、国府台スポーツセンターに行きました。この日は、選手が否かが決まる瀬戸きざでした。

そんな中、皆好記録が出ません。しかし、体が出来てくると、四mに迫る人もいました。僕は、三m七十位で



苦戦していました。そして、この日の一位は、三m九十。

二位は、僕と友達の同率で三m八十でした。選手争いに参加できたので一生懸命がんばりたいです。

「瀬戸際」などの言葉から、選手争いの緊張感が伝わってきます。また、数字を使うことにより、どれだけ競っていたのかということも伝わりやすくなっています！

(小六Sくん)

緊張感が伝わってきます。また、数字を使うことにより、どれだけ競っていたのかということも伝わりやすくなっています！

『高原教室作文より一部抜粋』

まず、一日目、昼ごろに勉強がありました。たった二まいだったので、かんたんでした。でも、どうも県の日本全国が、漢字の二つのまちがいで、一ぱつで、全問正かいた。今後は、字のまちがいに気をつけて、がんばって、百点満点をとりたいです。

(小三 KMさん)

私は高原教室は初めてだったので、今までとでもたくさん課題の勉強をしてきました。そして、一日目で全部合格できました。さらに、学年で一位だったので、とてもうれしかったです。

● 今回の高原教室では



今までたくさん勉強した成果が、とてもうれしいことにつながるということが分かりました。これからも、少しずつ練習すればよるこびに変わるということを忘れないで、あきらめないでがんばろうと思いました。

(小五 WMさん)

私のグループは小学三年生と小学五年生と小学六年生の三つの学年でした。

● 私は初めての合宿で

いろいろ分からないことがあったけれど、それを教えてくれたので、すこく楽しい合宿になりました。



ほかに私のグループは、学年がちがうけれど、学年関係なく楽しく遊べました。そのおかげで友達がいっぱいできました。私はこの二つが印象に残りました。なぜかという、合宿に行く前は全然仲良

くなれなかったのが、不安でした。なので仲良くなれたのが、すこくうれしかったです。

(小五 YNさん)

色々な人と協力しなきゃいけない中で、やっぱりぶつかることもあったけど、自分たちで話し合って解決することが出来て良かったです。高原教室に初めて参加したけど、一回目で本当にたくさんのお出が出来ました。次の高原教室では、もっとたくさんの人と関わりたいなと思います。



(中一 TUさん)

● 僕が部屋のみんなのためにできることは、部屋を率先してきれいにする、五分前行動を徹底するために、声かけを行うなどしかありませんでしたが、僕はそれをできるようにしました。一日目の夜と二日目に夜に落ちているゴミを誰のものでも捨てるなどをしました。みんな部屋はきれいな方が気分がいいと思うし、三日目の私物整理も少しは早くできるようになるかなと思ったからです。それによって、僕は少し部屋がきれいであれしかったし、やって良かったかなと思っています。そして、移動前の声かけを意識していったときは、「早くない？」と言われてしまうこともありましたが、集合時間に遅れることもなく、声かけは間違いはなかったのかなと思いました。



(中一 HKくん)

● 私はこの高原教室を通して、たくさんの人たちと関わると、とても楽しいという

ことに気が付きました。知らない人にも話しかけてみると意外にも笑顔で話しかけてくれて嬉しかったです。そして、〇×クイズやビンゴ大会も皆で盛り上がれて楽しかったので、一生の思い出です。また、高原教室に来て、たくさん笑って楽しんで過ごしたいと思いました。たくさんさんの一生の思い出をつくりたいです。そしてまた勉強面でも一番をとりたいと思いました。

(中二 TSさん)

僕は三年間高原に行っている中で初めて副リーダーになりました。たった四人しかない中二をまとめるリーダーを支えるのは簡単だと思いました。



けれど、副リーダーとして難しい選択がありました。それは、リーダーが頭が痛いといつて寝込んでしまったことでした。副リーダーは先生に言わなくていいと言っていて友達としてリーダーのことを先生に言わないか副リーダーとして先生に言うかものすごく迷いました。けれど、僕は副リーダーとして先生に言いに行きました。リーダーの熱を測ったら三十八度もあり、かなり高熱でした。このことによって僕は、初めて副リーダーもじゆうような係だということがわかりました。

(中二 FKくん)

私が最後の高原教室に行って感じたことは「ちょっとずつでもがんばれば成果が出る。」ということです。

私は今まで「自分はばかだからこまでしか出来ないんだ。」と頑張ることもせず自分の限界を勝手に作っていました。でも今年に入って勉強というののから目を背

くことができなくなて、するしかない、出来るようになりたいという気持ちで自分の中で強くなっていました。そこからは塾で勉強したり家でもちよとずつやるようになってきました。

そして、高原教室のテストの時、数学以外の教科が一発目で受かって、苦手な数学は落ちてしまいました。でも諦めずに、もう一回やったら受かりました。正直数学は四回くらいやる気だったので、自分にとてはすこく嬉しかったです。そして全部の教科が合格したとき、自分の今までやってきたことが認められた気がしてすこくうれしかったです。この気持ちを受験の時にまた味わえるようにこれから自分をもうちよとだけ信じてやってみようと思いました。そして、人と比べると自分なりのなかでの成長を気にしようと思いました。また、自分のために頑張るということをしてみようと思いました。

(中三 FMさん)

高原教室の スタッフや先生はすごいなと思いました。朝早くから夜遅くまで仕事をしています。睡眠時間が短くなっていたので大変だと思いました。何かやるにしても自分のことを考えてくれる人がいるということを実感して生活していきたいと思いました。また、自分も他人のためにつくすことができるような人間になりたいと思いました。

(中三 NKさん)



● 『キッズみんなの日記』に関するご意見・ご感想は、info@kondai.comまたは、編集担当▼石橋 yshibashi@kondai.com まで、ご一しお寄せください。皆様のご意見を参考に、より良い紙面一作りに努めて参ります。